

民報

あばしり

NO.1093

2016.11.6

発行所

日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八西三  
四三二、四四五八  
F 四三二、四四五七

# 駒場住民センターまつり



「上手だねー」と関心するのみなさん

販売があり、野菜が会場に届く前から数人の市民が待っていて早々に完売。呼人の今年最後の朝どりシジミとエビの佃煮、てんぷらかまぼこの揚げたての販売も行われました。今年も盛況のうちに住民センターまつりが終了しました。

## 会場は沖縄と連帯した

10月26日(木)に上映された

「戦場むしめ」を80人を超える市民が、こぶしを握りながら観ていました。巨大な軍港を持ち、世界で一番危険だと言われるオスプレイ100機が配備されるともいわれる新基地建設。辺野古沖基地建設を強権と無法で押し進める安倍政権が映し出されています。

第10回駒場住民センターまつりが、10月30日午前10時から行われました。主催者あいさつの後、駒場住民センターを利用しての団体やサークルの方々による舞台発表がありました。オープニングは、高齢者ふれあい「くるみ」による詩吟と大正琴の演奏、続いて琴萌会、せせらぎサークルによる大正琴、オホーツク岳風会網走支部さつき吟詠会による詩吟、ナニ・アロハによるフラダンスの他、詩舞吟、カラオケ、日本舞踊など、日頃の練習が「継続は力」となり、いずれも素晴らしい発表会となりました。

また、外のテントでは野菜の



カナヘビ

## 松浦奮戦メロ!



衆議院TPP特別委員会で参考人陳述が行われました。弁護士岩月浩二さんは「国会決議7項は「交渉により収集した情報については、国に速やかに報告するとともに、国民への十分な情報提供を行う、幅広い国民的議論を行うよう措置すること」を政府に求めているにもかかわらず、情報提供もされず国民的議論も全くされていない」と主張しました。

ISDS条約とは「外国の多国籍企業が「損失を招く」

と投資先である国や自治体を訴え、巨額の賠償を求められることができる。例えば網走市で公共事業を地元企業優先に発注することや地産地消の取組もISDS条項で訴えられることが考えられます。自治体の存亡にかかわる問題であり、食生活の安全安心にも影響を与えます。



引き続く衆議院選挙での勝利で、県民の意思は示されていますが、それでも工事は進められています。「私たちはあきらめない!」と静かに語った沖縄の人々と連帯し、網走からも「私たちはあきらめない!」との声が聞かれました。

みんなで行ってみよう!  
議会報告会・意見交換会

市議会には、市民と相互に意見交換することを重視して今年も、「議会報告会」を開催します。各委員会ごとにテーマを決めて調査、研究、協議検討してきたことを発表します。

「市民のみなさんの率直な意見をいただきたい」と話しています。日頃気になっていることがあれば聞いて意見交換してみたいかがでしょう。

日時：11月11日(金)  
午後6時30分より  
ところ：エコーセンター  
大会議室

## 流氷

「辺野古新基地は中国との戦争のための第3滑走路」とアメリカは日本に説明したとウイキリークスが2010年に暴露した。▲当時のアメリカの計画「エアシーバトル(軍事戦略)」は日本全土を戦場にする大規模紛争を想定していた。と語るのは夏の参院選で現役大臣を大差で破り当選した、元宜野湾市長・伊波洋一氏。▲「今、沖縄本島、奄美、宮古、石垣、与那国の各島で着々と自衛隊基地建設が進行している。アメリカに従う事しか考えられない政治家や官僚が国のかじ取りをし、アメリカが日本の国土を戦場にしようとするこすらが付いていない」とも。インタビュしたのは沖縄を撮り続けている景山あさ子監督。▲

辺野古、東村高江と彼女から送られてくる沖縄の映像は日増しに国の暴力性があらわになっていく。▲国に逆らうものは人として扱われないのか、と観ているだけで怒りがわく。そんな矢先の「土人」発言。▲沖縄・原発・戦争法・TPP。日本中で国と市民が(民主主義と言い換えてもいい)せめぎ合っている。あきらめたらいつきに引張られてしまう綱引き。今が正念場。▲「歴史は戦う者にしか、その姿を現さない」と語ったのは誰だったか。▲監督の作品「庄殺の海」、機械があったら是非観ていただきたい。

